

『不整脈診療ガイド この症例をどうする？』正誤表

記載に誤りがありましたので、下記の通りお詫びして訂正いたします。

訂正箇所	誤	正
p.81 図 31	②左軸偏位 (III, aVF で rS パターン) , ③1 度房室ブロック (PQ 間隔が 0.24 秒以上) を認めており, 3 枝ブロックの所見を認める.	②1 度房室ブロック (PQ 間隔が 0.24 秒以上) を認めており, 3 枝ブロックの所見を認める, ③左軸偏位 (III, aVF で rS パターン) .
p.103 上から 3 行目	～リスクがあり, 高齢者(>75 歳), ~	～リスクがあり, リスク因子として高齢者(>75 歳), ~
p.104 上から 8~9 行目	CHADS <sub>2</sub> スコアは 3 点	CHADS <sub>2</sub> スコアは 4 点
p.105 下から 6 行目	HAS-BLED スコア>3	HAS-BLED スコア≧3

(2026 年 4 月)